
平成 30 年度 日臨技近畿支部輸血伝達講習会

「近畿支部輸血伝達講習会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 近畿支部
実務担当技師会：和歌山県臨床検査技師会

【テーマ】「輸血検査の質を担保できる輸血検査技師の育成」

【日 時】平成 30 年 9 月 22 日 (土) 13:30~17:00

平成 30 年 9 月 23 日 (日) 9:00~16:00

【場 所】 1 日目 関西医療大学 講義室

2 日目 関西医療大学 実習室

【定 員】50 名 (講義+実技 どちらか一方の募集はありません)

【受講料】日臨技会員 7,000 円 非会員 1,5000 円

*日臨技事業のため、各都道府県臨床検査技師会のみの方の会員の方は非会員扱いとなります

【お持ち頂く物】白衣、タイマー、マジック、筆記用具、可変式マイクロピペット (10 μ 50 μ が使用できるもの) チップを 10 数本、感染防護具 (手袋&マスク) 等

【日 程】

《1 日目》 9 月 22 日 (土) 関西医療大学 講義室

13:00 受 付

13:30 開講式/オリエンテーション

13:40 講義1 『 ABO血液型・RhD血液型検査の注意点と異常反応時の考え方』

(DVD 講義) 講師：東海大学医学部附属病院 臨床検査技術科 輸血室 板垣 浩行先生

講義2 『不規則抗体検査—抗体同定までのポイント』

講師：近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター 井手 大輔先生

講義3 『交差適合試験陽性時の対応』

(DVD 講義) 講師：福島県立総合衛生学院 教務部 臨床検査学科 安田 広康先生

講義4 『医療機関と血液センターの相互理解の重要性』

(DVD 講義) 講師：福岡赤十字血液センター 学術課 東谷 孝徳先生

講義5 『輸血部門が知っておくべき輸血検査に影響する分子標的治療薬について』

講師：東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠先生

16:30 2 日目に関する伝達事項

《2日目》 9月23日(日) 関西医療大学 実習室

8:30 受付

9:00 実技を行う前の注意点

9:15 実技実習 ①血液型検査
②直接抗グロブリン試験
③抗体解離試験
④カラム凝集法による交差適合試験

15:00 実技解説 近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター 井手 大輔先生

15:45 閉講式

16:00 解散

【申込方法】 日臨技会員の方：日臨技ホームページの会員専用サイト（事前参加登録）からお申込下さい。

日臨技非会員の方：E-mail：k-morii@gemini.interq.or.jp 宛に①会員番号（都道府県会員）

②氏名③カナ氏名④性別⑤施設名および所属⑥輸血経験年数⑦電話番号

⑧メールアドレス（携帯アドレスは不可）

*件名に輸血伝達講習会申込と記入してください

【申込期間】 日臨技会員の方：平成30年8月13日（月）から平成30年9月9日（日）まで

日臨技非会員の方：平成30年8月20日（月）から平成30年9月9日（日）まで

（先着順定員になり次第締め切り）

【宿泊】 宿泊の手配は参加者各自でお願いいたします。

ご不明な点がございましたら E-mail にてお問い合わせ下さい。

【研修会事務局】

和歌山労災病院 中央検査部 森井 耕治

Tel：073-451-7172（中央検査部直通）

E-mail：k-morii@gemini.interq.or.jp